



Tübingen International & European Studies (T-IES)

Doshisha EU Campus European Studies Program

September 1, 2024 – January 31, 2025

Course title:	エコノミクス・ワークショップ・プライマリ2-901 (脱成長・ジェンダー・ベーシックインカム) Economics Workshop Primary2-901 (Degrowth, gender, and basic income)
Date:	9月11日(水)~9月17日(火)
Language of instruction:	日本語および英語
Lecturer:	山森 亮
Contact hours:	面接授業13回、オンデマンド2回

COURSE DESCRIPTION

この授業では、近年ドイツ語圏で注目が高まっているベーシックインカム(BASIC INCOME, GRUNDEINKOMMEN)について、脱成長、基本的必要やジェンダーといった補助線を引きながら、一緒に考えていきます。導入として、ドイツで開発された教育ゲーム“GOOD LIFE FOR ALL”の英語版を授業の中で体験します。また授業のなかでいくつかの質問を用意します。たとえば「あなたにとって基本的な必要のリストに含まれるものは何ですか」、「それは経済が成長する場合でも、脱成長へと向かう場合でも一緒ですか」、「あなたにとって労働と労働でない活動を分けるものは何ですか」、「お金のために働く必要がなくなったら、何をしますか」など。これらの質問について、受講生には、授業の中でグループワークをしてもらったり、授業時間外に街でインタビュー調査をして、その結果を授業で報告してもらう予定です。テキスト以外に授業で使用する資料の言語は、主に英語を予定しています。授業では日本語を母語としない受講生が不利益を被らないように、日本語と英語の双方で説明を行う予定です。

(Reference information in English)

BASIC INCOME (GRUNDEINKOMMEN) has attracted increasing attention in the German-speaking world in recent years. In this course, we will discuss basic income along with related topics such as de-growth, basic needs and gender, and will consider these together.

As an introduction, students will experience the educational game developed in Germany called "Good life for all". Also, we have some questions for the class. For example, "What is included in the list of basic needs for you?", "Is it the same in case the economy is growing or moving towards de-growth?", "What separates labour from non-labour activities for you?", "What would you do if you no longer had to work for money?"

To address these questions, students will work in groups during class, conduct interviews in the city outside of class time, and report their results in class. Course materials will primarily be prepared in English excluding the textbook. Additionally, the course will be conducted in both English and Japanese ensure that non-native Japanese speakers are not disadvantaged.

LEARNING OBJECTIVES

学生が、英語でのニュースや学術論文を読むことができるようになる。また学生が、脱成長やジェンダー、ベーシックインカムをめぐる議論が、コロナ災禍後の現在を生きる私たちにどのように関係しているのかについて、学生一人一人が考えることができるようになる。さらには学生が、経済学を含む社会科学的概念は、ときに論争的で未決であること、それら学問上の論争や変化は、実社会での人々の取り組みを、何らかの形で反映していることを、理解できるようになる。

COURSE SCHEDULE

実施時期/Week	授業回/Number of Lesson 内容/Contents 授業計画外の学習 /Assignments	授業実施方法/How to Conduct a Lesson	授業実施時間数/Class Hours
第1週	ドーナツ経済とベーシックインカム 関連記事・オピニオンピース・動画を探して読んだり視聴したりする(30分)	オンデマンド(動画視聴) /On-demand(watching video)	90分/min.
第2週	脱成長に関連した教育ゲームを体験する ゲームを体験する中で興味を持ったことについて調べてみる(30-40分)	面接/Face-to-face	90分/min.
第3週	家庭内でのケアは「余暇」なのか? 経済学における労働の定義を再考する 関連記事・オピニオンピース・動画を探して読んだり視聴したりする(30分)	面接/Face-to-face	90分/min.
第4週	男が外で働き女が家事をする? 性別役割分業を考える 関連記事・オピニオンピース・動画を探して読んだり視聴したりする(30分)	面接/Face-to-face	90分/min.
第5週	なぜケア労働者の賃金は安いのか? 賃金格差と「ブルシット・ジョブ」について考える 街頭で人にインタビューする(30分)	面接/Face-to-face	90分/min.
第6週	スマホは必需品? 必需品とぜいたく品の線引きはどこに? 基本的必要とは何か 関連記事・オピニオンピース・動画を探して読んだり視聴したりする(30分)	面接/Face-to-face	90分/min.
第7週	なぜ国連事務総長はベーシックインカムの導入を求めるのか? 街頭で人にインタビューする(30分)	面接/Face-to-face	90分/min.
第8週	街頭フィールドワーク フィールドワーク準備(30分)	面接/Face-to-face	90分/min.
第9週	フィールドワーク報告・中間振り返り(気づき・学び・考えたことのシェアリング)	面接/Face-to-face	90分/min.

	自らの考えをまとめる (30-40分)		
第10週	お金のために働く必要がなくなったら、あなたは何をしますか？ 自らの考えをまとめる (30分)	面接/Face-to-face	90分/min.
第11週	ベーシックインカム・ジェンダー・パンデミック ハワイ州・フェミニスト経済復興プランを英語で読む 参考文献を読み込む (30-40分) 関連記事・オピニオンピース・動画を探して読んだり視聴したりする (30分)	面接/Face-to-face	90分/min.
第12週	女性解放運動とベーシックインカム 忘れられた女性たちとインターセクショナリティー 事前に英文テキストを読んでくる (20-60分)	面接/Face-to-face	90分/min.
第13週	街頭フィールドワーク フィールドワーク準備 (30分)	面接/Face-to-face	90分/min.
第14週	フィールドワーク報告・振り返り (気づき・学び・考えたことのシェアリング)	面接/Face-to-face	90分/min.
授業期間終了後/	進んだ学習のための読書案内 自らの考えをまとめる (30-40分)	オンデマンド (動画視聴) /On-demand(watching video)	90分/min.

受講者数、受講者の希望、授業形式などによって、計画に変更の可能性あり

PREREQUISITES

とくになし

COURSE REQUIREMENTS & GRADING

平常点(クラス参加, グループ作業の成果等) 25%

授業で議論したい論点などの事前準備, および授業への参加が評価のポイントです。

期末レポート試験・論文 50%

レポートの提出をお願いしています。受講者数などによって、変更となる場合があります。

クラスで発表など 25%

数回(受講生の数によって変動)発表の機会があります。その機会に積極的に発表を行うかどうかの評価のポイントになります。

READING (REQUIRED)

<テキスト>

Toru Yamamori, *A feminist way to unconditional basic income: Claimants unions and women's liberation movements in 1970s*

Britain (Basic Income Studies, 9(1-2),, 2014), 1-24..

Toru Yamamori, *Is a Penny a Month a Basic Income? A Historiography of the Concept of a Threshold in Basic Income* (Basic Income

Studies, 17(1),, 2021), 29-51.

Toru Yamamori, *The concept of need in Adam Smith* (Cambridge Journal of economics, 41(2), 2017), 327-347.

Toru Yamamori, *The intersubjective ontology of need in Carl Menger* (Cambridge Journal of Economics, Volume 44, Issue 5, , 2020), 1093-1113.

エノ・シュミット/山森亮/堅田香緒里/山口純『お金のために働く必要がなくなったら、何をしますか?』(光文社, 2018)

<参考文献>

Giacomo D' Alisa, Federico Demaria and Giorgos Kallis, *DEGROWTH : A vocabulary for a new era* (Routledge, 2015).

山森亮『忘れられたアダムスミスー経済学における必要概念ー』(勁草書房, 2024)

<参照URL >

<https://www.historyworkshop.org.uk/the-forgotten-feminist-history-of-the-universal-basic-income/> The Forgotten Feminist History of the Universal Basic Income

INFORMATION ON THE LECTURER

<https://kendb.doshisha.ac.jp/profile/ja.ae1573a1be270b0d.html>

OTHER INFORMATION

2024年度ヨーロッパ・スタディーズEUキャンパスプログラム参加学生のみ、登録可能
科目担当者との連絡方法: emailで行う。

Panapto (システム)を使用する。